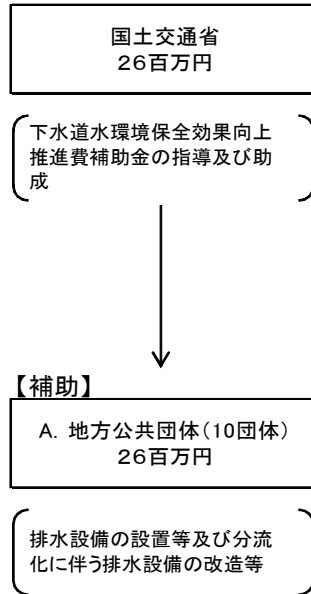


平成23年行政事業レビューシート (国土交通省)

<b>事業名</b>	下水道水環境保全効果向上推進経費		<b>担当部局庁</b>	水管理・国土保全局下水道部		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	H20/H22		<b>担当課室</b>	下水道企画課下水道管理指導室		課長 長田 朋二		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	8 良好な水環境・水辺空間の形成・水と緑のネットワークの形成、適正な汚水処理の確保、下水道資源の循環を推進する				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	-		<b>関係する計画、通知等</b>	下水道水環境保全効果向上推進費補助金交付要綱				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程程度以内)</b>	下水道整備による水質保全効果をより一層高めるとともに、快適な水辺空間等の形成による地域活性化に資するため、地方公共団体が、下水道の未接続の解消を目的として、高齢者など資金の調達が困難な者に対しトイレの水洗化及び排水設備の設置に助成する場合、また、合流区域における分流化等に伴い必要となる排水設備の改造等に対し助成する場合には、その額の一部を補助するものである。							
<b>事業概要 (5行程程度以内。別添可)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活保護法第2条に基づく保護の受給者がトイレの水洗化及び排水設備を設置するにあたり、地方公共団体が助成する場合に、当該事業に要する費用の一部を補助。</li> <li>地方公共団体が、機能向上を目的とした下水道工事(合流区域における分流化等)に伴い必要となる排水設備の改造等を行う者に対し係る費用を助成する場合に、当該事業に要する費用の一部補助。(地方公共団体:1/2)</li> </ul>							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	150	100	85	-	-	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	150	100	85	-	-	
	執行額		21	42	26	-		
執行率(%)		13.8%	42.3%	30.6%	-			
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (24年度)
	下水道処理人口普及率		成果実績	%	約73%	約74%	集計中	約78%
			達成度	%	約94%	約95%	-	-
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	交付件数		活動実績 (当初見込み)	件数	6	9	10	-
						(11)	( )	
<b>単位当たり コスト</b>	2.6百万円(実績額/交付件数)		算出根拠	26百万円/10団体=2.6百万円				
<b>平成 23 ・ 24 年度 予算 内訳</b>	<b>費目</b>	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	計							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	補助金を要することが少なかったため
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	△	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	過年度の執行状況を踏まえ、平成23年度より補助金を廃止した。		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止 ⑧	過年度の執行状況を踏まえ、平成22年度限りで廃止されている。		
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
廃止			
	補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)		

※平成22年度実績を記入



**資金の流れ**  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

A.神戸市			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
下水道水環境保全効果 果向上推進費補助金	機能向上を目的とした下水道工事	15			
計		15	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について  
 記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	神戸市	排水設備の設置等及び分流化に伴う排水設備の改造等	15	—	—
2	福岡市	排水設備の設置等及び分流化に伴う排水設備の改造等	8	—	—
3	愛媛県松山市	排水設備の設置等及び分流化に伴う排水設備の改造等	1	—	—
4	長崎県長崎市	排水設備の設置等及び分流化に伴う排水設備の改造等	1	—	—
5	兵庫県姫路市	排水設備の設置等及び分流化に伴う排水設備の改造等	0.5	—	—
6	滋賀県長浜市	排水設備の設置等及び分流化に伴う排水設備の改造等	0.4	—	—
7	京都府宇治市	排水設備の設置等及び分流化に伴う排水設備の改造等	0.2	—	—
8	堺市	排水設備の設置等及び分流化に伴う排水設備の改造等	0.2	—	—
9	滋賀県大津市	排水設備の設置等及び分流化に伴う排水設備の改造等	0.1	—	—
10	新潟市	排水設備の設置等及び分流化に伴う排水設備の改造等	0.1	—	—